

名前：

この数年、インターネットが世界で広くに
使われているので、いろいろなニュースとか
知識とか、さらに友達とのコミュニケーション
とかもインターネットで使うことが出来るわ
けだ。しかし、この便利な科技産物はパソコン
などコンピューターしか使えないから、いく
らこれが世界で広がっても、パソコンなどエ
キが使えない人がまだいるものだ。

今までに新聞や雑誌にニュースを見る人も
たくさんいるらしい。ところがパソコンをま
く使う人はインターネットがこれらが代われ
るという思いを持って、もう新聞や雑誌はい
らないと言う。熟年や中高齢の人はたいぶん
パソコンが使える、インターネットでニュー
スを見るわけがないだろう。高齢者は新聞や
雑誌など具体的な工具でニュースを見ること
を慣れているので、これから新聞や雑誌が
必要はずだ。もしいつかニュースはインター
ネットとテレビにあるしかあったら、高齢者
にとって、これはどのようなに不便な場合だろ

うか。
今、世界には国際化や多様化の時代が流行
しているので、ニュースを見る方法も多様化
だと思う。年齢に従って、若者はインターネ
ットでニュースなど見る人がたくさんいるが、
中高齢者は新聞や雑誌でニュースを知る一方
だ。もちろん、若者はインターネットを使わ
ない人がいて、高齢者はインターネットだけで
ニュースを見る人がいることだ。誰でも人を
通るわけではいけない故、インターネットが
便利に使っても、新聞や雑誌の存在は必要
なのだ。誰にも自由にどの方法や工具でニュー
スを知るほうが有利的ではないでしょうか。
今は何でも多様な時代なので、ニュースを見
る方法も多様になると思う。